

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

園名	志茂つくし保育園
活動日時	2024年9月17日(月)
クラス名	ひまわり組(2歳児)
年間テーマ	光

1. 活動テーマ

<テーマ>

ペットボトルランタンの光

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

晴れた日、園内に差し込む光に気付き触ろうとしていた。「光」に興味や関心がある事を知り、身近にあるペットボトルを利用し光や影をしてみる。

2. 活動スケジュール

部屋を暗くし、ペットボトルランタンを置き LED キャンドルをつける。懐中電灯やスマートフォンのライトを使い天井や壁に映し出される光と影を見る。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

空ペットボトル 500ml と 2l カラーセロハン マスキングテープ 懐中電灯 LEDキャンドル スマートフォン ブラインドを閉めて部屋を暗くする。

4. 探究活動の実践

<活動内容>

LEDキャンドルライトが入ったペットボトルランタンを見て光を楽しむ。懐中電灯やスマートフォンでカラーセロハンを貼ったペットボトルランタンに光を当て、壁や天井に映し出される様々な色の光や影がある事に気付けるようにする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>○LED キャンドルをつける。 ・「光ってる!」「ピカピカ」「あか」「あお」 LEDキャンドルがろうそくの形をしていたため「ふっ」と息を吹きかける姿が見られた。 ランタンの光が顔に反射し映る様子を友だち同士で笑い合う姿があった。 ○ランタン越しに懐中電灯の強い光を天井にあてると色が映し出される。 「キヤー」と歓声あげる子もいた。触ろうとしたり、映し出される色を言葉で表現する子もいた。 ○暗いお部屋に行きスマートフォンのライトをあてるとたくさんの色が壁に映し出され、光を掴もうとしたり、光を手当てたり、触ろうとする姿があった。</p>	    

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気付き)

子どもたちの表情がとても豊かだった。子どもたちからたくさんの言葉はなくてもこの活動中に見せてくれた表情の全てが子どもたちの心を動かしていると実感できた。友だちの顔に映った光で笑い合う姿は想像していなかった発見だった。今回、光や影を触ろうとする姿が見られたので、次回は自然光を使用した子どもたちの姿を見てみたいと思った。